

平成24年2月 斐伊川水系水質情報

平成24年2月(宍道湖:6日・中海:13日採水)								単位:mg/l(Chl-a:μg/l)		
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
C O D	全層	4.8	△	平年並み	2.3	○	良 好	3.4	△	平年並み
全窒素	上層	0.74	×	やや高い	0.48	△	平年並み	0.71	△	平年並み
全リン	上層	0.045	△	平年並み	0.021	○	良 好	0.050	△	平年並み
Chl-a	上層	29	△	平年並み	7.1	△	平年並み	8.9	△	平年並み
塩化物イオン	上層	1,060		やや低い	7,540	△	平年並み	5,830		やや低い
	下層	1,280	△	平年並み	15,300	△	平年並み	10,100	△	平年並み
溶存酸素	上層	13.2			11.5			12.7		
	下層	13.1			6.4			11.3		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
C O D	全層	4.2	やや上昇	3.1	やや下降	4.5	やや下降
全窒素	上層	0.58	上昇	0.46	横ばい	0.50	やや上昇
全リン	上層	0.032	やや上昇	0.033	やや下降	0.042	横ばい

宍道湖の透明度は1.3mから0.9mへやや悪化。中海湖心は1.1mから2.0mへと、久々の2m台に改善。米子湾も1.1mから1.6mへ改善。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍…… ★ <非常に高い>

平均値+標準偏差値の2倍…… ☆ <かなり高い>

平均値+標準偏差値 …… × <やや高い>

平均値-標準偏差値 …… △ <平年並み>

ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。

平均値-標準偏差値の2倍…… ○ <良好>

<やや低い>(塩化物イオン)

平均値-標準偏差値の3倍…… ◎ <かなり良好>

<かなり低い>(塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%